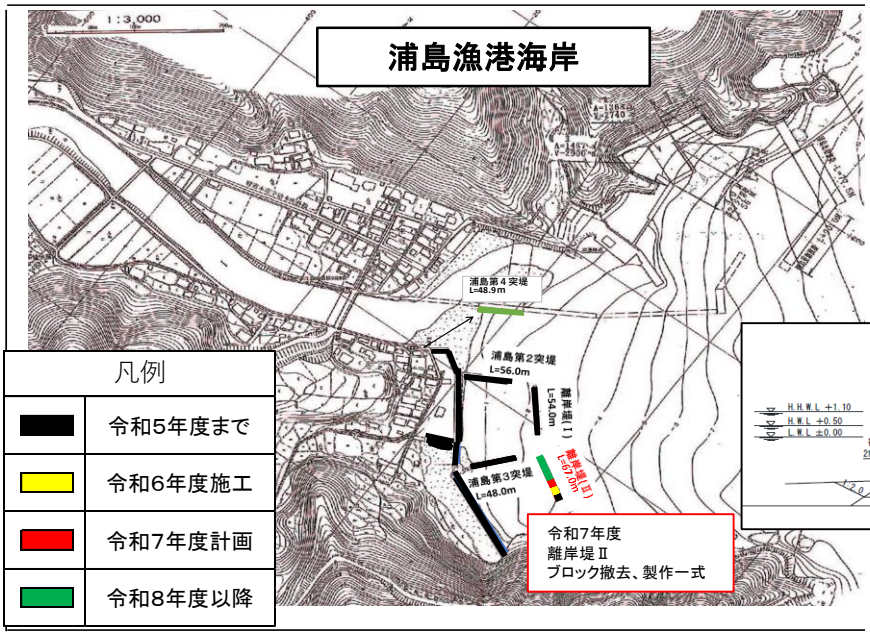
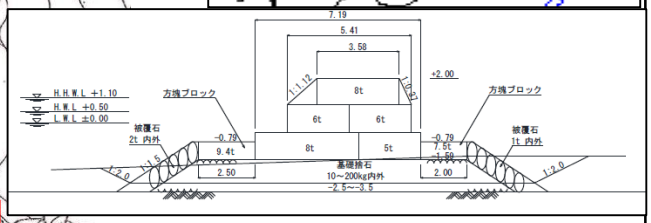
事業名	伊根町営 海岸保全施設整備事業（老朽化） 〈海岸保全施設メンテナンス事業〉	事業概要	全体計画	①総事業費　127，343千円 ②事業目的　計画的な予防保全により海岸保全施設の長寿命化と更新コスト平準化を図る。 ③事業内容　長寿命化計画策定、老朽化対策工事 ④事業期間　平成29年度～令和8年度			
地区名	伊根地区（浦島漁港） （伊根町本庄浜）		6年度当初までの実績	①総事業費　96，462千円 ②事業内容　長寿命化計画策定 老朽化対策工事 （泊漁港 船揚場、護岸、第1防砂堤） （浦島漁港　離岸堤　実施設計、ブロック転置一式）			
事業主体	伊根町		7年度計画（6年度補正含む）	①総事業費　15，000千円 ②事業内容　離岸堤工事 1式			
現況等	伊根町の海岸保全施設については昭和50年代に整備された施設が大半であり老朽化が進んでいる。さらに老朽化が進行すると施設の維持が困難となり、海岸及び背後集落の保全ができなくなるおそれがある。		負担割合	国：50%,府：16.7%,市町：33.3%,その他：0.0%			
事業効果	施設の長寿命化対策計画を策定し、施設の予防保全に努め、既存施設の防護機能を効率的に確保することによって、波浪等による被害から人命及び財産の安全性を確保する。	年度区分	年度	R5まで	R6	R7	R8以降
コスト削減	計画的に予防保全を行うことにより、海岸保全施設に係るライフサイクルコストを低減する。		事業費（千円）	75,462	21,000	15,000	15,881
環境・景観への配慮	施設の維持管理や老朽化対策工事の計画的な実施により施設損壊を回避、長期間健全な状態に維持することにより、周辺環境への影響を低減する。						

【概要図】





浦島漁港海岸　全景

海岸保全施設　離岸堤